

いろり端の効用

橋本英子



先生！保健室に行つて来ていいですか。差し出したA子の指先に少し血がにじんでいた。急いで出席簿からバンドエイドを取り、指に巻いてやった。うわあ！すごい！いつも無表情で一人離れているA子が、こんなに感情を表に出すのは珍しい。しばらく出席簿を眺めながら、その指を曲げた。り伸ばしたりしていた。私の出席簿の裏表紙の内側には、バンドエイドとビニール袋がはってある。ビニール袋は、過呼吸対策。幸い出番は少ない。初夏のテニスの授業。校舎から離れているテニス

コートは、生徒たちのオアシス。休憩の笛と同時にどつと押し寄せる。汗々々の額の中に、A子の額も混じるようになった。

二期に入り、今年も小論文の指導が始まった。看護医療系の担当である。臓器移植、環境ホルモン等テーマは広い。B子は、看護婦になりたいと言う。私はそばにイスを一個置いてある。生徒たちとの話は、横並びの方が落着く。少し振りに会うB子は、ちよつぱり大人に見えるが顔色が冴えない。どうかした？急に顔がゆがんだと思つたら、大粒の涙が流れ出した。ティッシュペーパーを箱ごと膝にあずけた。やがて勢いよく鼻をかんだ。もう大丈夫と笑顔が戻った。

教科書も使わず、かたくなな心の傷まで治療してしまつた出席簿。座つただけで胸底まで洗い流してしまつた横並びのイス。こんな幾つかの小さなこだわりを私は、ひそかに「いろり端の効用」と名付けている。かつて、いろり端では、親が子に人生を語り、生きる知恵を伝えた。三十代半ばに、社会教育主事として地域を歩いた

時、幾度も肌で感じたその歴史を、肝に銘じてきた。

人とのかわりを持たないテクノ症候群と言われている若者たちは、ポケベル、携帯電話に「いろり端」を求めているようで心が痛む。炬端には夢がある。暖かい眼差しがある。いろり端は誰でも創れるが、灯をともしタイミングは、

弱つかす

馬場夏江



私は、自分の「弱つかす」のおかげで今の養護教諭という職業に就いた。

小学校時代、本当によく保健室に通つたものだった。気持ちが悪く、頭が痛い、お腹が痛い……。休み時間のたびに訪れる私を、養護のT先生は、いつもやさしく迎えてくださり、笑顔で話を聞いてくださった。チャイムが鳴ると私の症状はどっかについてしまい、元

木々への優しさにあることを退職を迎えようとしている今、生徒たちから学んだような気がする。

今日も机の上に、折紙が置いてあった。開くとC子の手紙。もう半年以上届いている。C子は、保母さんになろうと頑張っている。

(県立安達高等学校教諭)

気に教室に戻るといふ繰り返しだった。今思えば、あんなに毎日保健室に通つて、先生も忙しくて相手をするのが大変な時もあったことだろう。しかし、いつも変わらぬやさしさで私を癒してくださっていたのだった。

私はそんなある日、いつものように「頭が痛い」と言つて保健室を訪ねた。先生は、私に「一時間先生とお話ししよう」と言つてくだ